

会報



再処理企業協議会

さいくる



2019年1月 第11号

2019年（平成31年）1月1日発行

発行：再処理企業協議会

発行責任者：事務局長 北上孝寿

〒039-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駁字

弥栄平1-5 再処理企業センター

TEL (0175) 71-2487

FAX (0175) 71-2488

URL <https://www.saisyori-kigyokyogikai.jp/>



会長挨拶



新年のご挨拶

再処理企業協議会 会長

日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社
六ヶ所現地事務所

所長 中六角 浩光

新年明けましておめでとうございます。
再処理企業協議会会員の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年度で本協議会も7年目の活動を行っているところではありますが、これもひとえに再処理企業協議会会員の皆様の協力のおかげであり感謝申し上げる次第です。

昨年の本協議会の活動成果は、予定通り「技術研修部会」による技術専門的な勉強会や各種保修技能の講習会、作業責任者向けのスキルアップ教育、現場訓練を行い、また、「広報部会」の活動は、会報発行やポータルサイトの情報更新、各親睦会の計画実行等、各企業間のコミュニケーションの充実を図ってきました。

再処理企業協議会設立6周年記念講演会で元オリンピック水泳選手「千葉すず」さんの元気が出る講演は記憶に新しいところかと思えます。

本協議会は、日本原燃(株)再処理施設及び廃棄物管理施設の運転・定検・保修・建設並びに構内のあらゆる作業の円滑な推進と会員企業の健全な発展に寄与すること、会員企業に共通する技能訓練・教育などの実施、会員企業相互のコミュニケーション推進のための事業を行うことを目的に今年も皆様と一緒に積極的に活動を進めていきたいと思えます。

さて再処理工場においては、2021年度上期の竣工に向けて、一步一步確実に工事を進めているところであり、日本原燃殿におかれましては昨年10月に事業変更許可申請の補正書を提出し、審査合格に向けて最終調整を行っているところです。

また、新規制基準対応工事の「設計及び工事の方法の変更認可申請(設工認)」関係も既に4回の提出をしているところですが、こちらの対応も更なる加速が予想され、各企業殿においても工事のピークを迎えることが予想されます。

そのような状況の中、昨年をふり返ってみますと、残念ながら数件の労働災害が発生してしまいました。我々協力会社として今年こそは災害「ゼロ」を肝に銘じて作業を行うことが絶対条件だと思います。災害の原因の1つにはコミュニケーションの不足が災害共通の要因と思われれます。

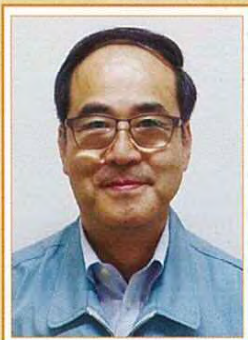
そのため昨年の反省を踏まえて本協議会としてもこれまで以上にコミュニケーションの充実を図れるような活動に取り組み、引き続き日本原燃殿をサポートできるような環境作りを心がけていきます。皆さんも是非他人事と思わず、本協議会の活動に積極的に参加いただければと思います。

今年は亥年(いとし)です。亥年の意味を調べてみたところ、亥年には「無病息災」の意味があるそうです。「亥」ともされる動物の「猪」の肉には万病さえも防ぐ力があるとされているそうです。また、「猪」には皆さんご存知のように、行動面から「猪突猛進」とよく言われております。

このように縁起を担ぐわけではありませんが、健康第一でまっすぐな仕事ができるような一年になるよう、2019年を日本原燃殿、協力企業一体となって、無事故無災害で工事を乗り切って行きましょう。

最後に、再処理企業協議会会員皆様の健康と躍進を祈念するとともに、今一度、皆様方に更なるご協力をお願いいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

再処理事業部長挨拶



新年のご挨拶

日本原燃株式会社

再処理事業部長 津幡 俊

再処理企業協議会会員の皆さま、新年明けましておめでとうございます。

ご家族共々爽やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

再処理企業協議会の会員企業の皆さまには、日頃から私どもの再処理事業において、現場第一線で各種業務を担っていただいていることに、心より感謝申し上げます。また、この年末年始に昼夜を問わず再処理工場の保安の確保をはじめとする様々な業務に携われた方々におかれましては、大変お疲れ様でした。この再処理事業は、皆さま一人一人が力を合わせるにより成り立っており、改めて感謝申し上げます。

さて、2019年は、2021年度上期に計画している再処理工場のしゅん工に向けて、大変重要な節目の年にあたります。

再処理施設における新規制基準の安全審査は、審査会合にて必要な説明を一通り終え、昨年10月に事業変更許可申請の補正書を提出し、大詰めの段階まで進めることができました。引き続き、安全審査が円滑に進むよう、規制庁とのヒアリング等の場において分かりやすい説明に努め、一日も早く、審査合格に向けて全力を尽くして取り組んでまいります。

そして、審査合格を受けた後には、いよいよ安全審査で約束した数多くの安全対策の工事が最盛期を迎えることとなります。この工事は、再処理工場の建設以降、最大規模となり、再処理企業協議会会員企業の皆さまをはじめ、多くの協力会社の皆さまにご協力をいただきながら、膨大な工事物量を限られた期間と、限られたエリアのなかで作業することとなります。

再処理企業協議会会員企業の皆さまにおかれましては引き続き、教育訓練・研修活動に活発に取り組み技術力アップに努めていただき、また、さらに会員同士のコミュニケーションを深め、当社と会員企業の皆さまが力を合わせることが、再処理工場の安全・安定操業につながり、引いては、地域の皆さまからの信頼を得られると確信しておりますので、何卒ご協力の程よろしく申し上げます。

最後に、再処理企業協議会ならびに会員企業の皆さまが、今期の活動をより活発に展開し、それぞれの業務を無事故・無災害、労働災害ゼロで完遂させ、地域の皆さまとともに、ますますご発展されることを祈念いたしまして、私からのご挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお願いいたします。

再処理企業協議会設立6周年記念講演会

11月29日(木)再処理企業センター(X15)大会議室において、「再処理企業協議会設立6周年記念講演会」が開催されました。

「モチベーションアップで元気な毎日を」という演題で、元水泳オリンピック選手の千葉すずさんにご講演いただきました。

小さい頃から競泳をはじめ、90年代の水泳界を牽引してきた千葉さんのパワフルさに圧倒されつつ、「夢、目標を持つために大事なことは、モチベーションを保ち続けること」と熱く語っていただきました。



再処



六ヶ所村「尾駁の牧」歴史研究会 会長

相内 知昭

「ミステリアスな歴史・古代の六ヶ所村」〔第九回〕

今回から数回にわたって、石帯以外の遺物・施釉(せゆ)陶器や錫杖(しやくじょう)状鉄製品出土などから、当地を含めた近隣周辺地域の古代の人びとについて考えてみたい。

これまで、古代日本国の外である、あえて自然環境の厳しい平安時代の当地に、中央貴顕(きけん)きげんの思惑(しごく)から、馬飼(うまかい)を生業(なりご)としてきた人たちが移り住んできたのではないかと推測(すいそく)の元に、当地の特異(とくい)事例(じよれい)な出土(しゅと)である石帯(せいたい)や神聖視(しんせいし)されていた馬(うま)、尾駁(おし)の駒(こ)の思想(しゆしゆ)について考察(こうさく)してきた。

しかし、ご存じ(ごぞんじ)の通り、現在の日本史(にっぽんし)の歴史教科書(れきしきょうこ)においては、古代の当地(ここの)に住んでいた人たちは、現代(こども)の北海道(ほくかい)に住むアイヌ(ainu)民族(みんぞく)につながる、同じ(おな)じ縄文人(じゆんもんじん)の末裔(まご)である「エミシ(emi)ノ蝦夷(えみ)夷(えい)」が住んで(すんで)いたと考(かん)えられ、現在(いま)も教科書(きょうこ)にはそのよう(よう)に記(き)されている。

しかし、古代(こども)の文献(ぶんけん)「正史(せいし)」(続日本紀(ぞく にっぽん き)においては「エミシ(emi)ノ蝦夷(えみ)夷(えい)」とは「馬飼(うまかい)の民(たみ)」とあるが、同じ(おな)じ縄文人(じゆんもんじん)の末裔(まご)であるアイヌ(ainu)民族(みんぞく)には馬(うま)を飼(かい)う文化(ぶんか)はない。詳しくは、当(た)のフォーラム講師(こうし)でもあつた、東海(とうかい)大学(だいがく)教授(けうじゆ)の松本(まつもと)建速(けんそく)氏の「つくられたエミシ(emi)ノ(同成社(どうせいしゃ))」を、是非(ぜひ)お読み(よみ)いただきたいのである(である)が。

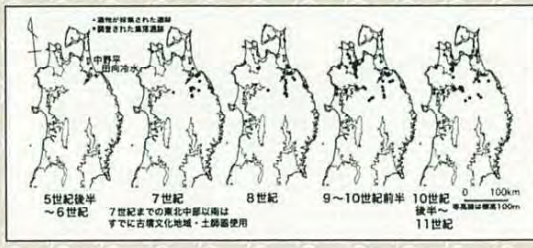
また、決定的(けつてい)な事実(じじつ)は、もちろん六ヶ所(むつが)村(むら)にもある時期(じき)まで長い間(かん)、竪穴(たてあな)住居(ぢゆう)に住み、豊富な種類(しゆるい)の土器(どき)などを生み出(な)して(だ)した縄文人(じゆんもんじん)は住んで(すんで)いたのである(である)が、研究(けんきゆ)によれば、この古代(こども)の東北(とうほく)北部(ほくぶ)においては、墓(はか)や土器片(どきかた)が出土(しゅと)する遺跡(いせき)は、確かにいくつ(いくつ)かあるらしいが、集落(しゆらく)跡(あと)という(いう)ものがほとんど見(み)つかつていない(ない)という事実(じじつ)がある(ある)。また、見(み)つかつて(つか)いる集落(しゆらく)跡(あと)という(いう)のは、5世紀(ごせい)後半(こうはん)以降(いこう)は、ほぼ(ほぼ)無住(むぢゆう)の地(ち)といつてよい状態(じょうたい)だつた(だ)よう(よう)である(である)。

それも、土器(どき)も住居(ぢゆう)もすべて古墳(こふん)文化(ぶんか)社会(かい)のもので、それまでの5世紀(ごせい)前半(こうはん)までの東北(とうほく)北部(ほくぶ)主流(しゆりゆう)の続縄文(ぞくじゆんもん)文化(ぶんか)のものではないといふことがわかつて(わかつ)いる(いる)。この頃(ころ)の東北(とうほく)北部(ほくぶ)は、個々(こごご)の遺跡(いせき)から出(で)る土器片(どきかた)数は(すう)わずかで、遺跡(いせき)の存続(ぞんぞく)期間(きかん)も短い(みじか)いので、人口(じんこう)が希薄(せいはく)だつたと考(かん)えられ、しかも5世紀(ごせい)後半(こうはん)以降(いこう)は、ほぼ(ほぼ)無住(むぢゆう)の地(ち)といつてよい状態(じょうたい)だつた(だ)よう(よう)である(である)。

一昨(いっさく)年のフォーラム講師(こうし)・野辺(のべ)地町(ぢまち)の瀬川(せがわ)滋氏(すけ)「青森(あおもり)県(けん)考古学(こがく)会(かい)副会長(ふくかい)長(ちやう)」も、野辺(のべ)地町(ぢまち)の地(ち)を掘(ほ)つてみても、飛鳥(ひとり)奈良(なら)時代(じだい)の遺物(いぶつ)がなく、皆(みな)、平安(へいあん)時代(じだい)の遺跡(いせき)しか出(で)てこない(こない)と話(わ)して(して)いた(いた)が。

次回(こども)は、この移住(いぢゆう)してきた(きた)と思(おも)ひ思(おも)はない(ない)人々(ひと)の文化(ぶんか)要素(ようす)である(である)、当地(ここの)の沖付(おきつけ)遺跡(いせき)の「灰(はい)釉陶器(えいとうき)」や平畑(ひらはた)遺跡(いせき)の「三沢(みさわ)市(し)」(二十平(にじゅうへい)遺跡(いせき))、「野辺(のべ)地町(ぢまち)」の「緑陶器(りよくとうき)」など(など)についてお話(わ)して(して)見(み)たい(たい)。えっ、ご期待(ごきたい)...

遺跡名	出土品	年代
野辺地町	土器片	平安時代
沖付	灰釉陶器	平安時代
平畑	土器片	平安時代
三沢	土器片	平安時代
...



史料1 『続日本紀』
養老二年(七一八) 八月十四日
出羽(いづ)ならびに渡嶋(わたしま)の蝦夷(えみ)夷(えい)
八十七人(やそ)来(き)たり、馬(うま)千疋(せんてふ)を
貢(こう)ぐ。則(すな)ち位祿(いりやく)を授(たま)く。賜(たま)ひ給(たま)はれた

第6回再処理企業協議会ボウリング大会

11月10日（土）三沢ボウルにて会員企業21社 96名（24チーム）の皆さんに参加いただき、和気あいあいの中、盛大に開催されました。



団体戦

- 優勝 IPC① (IHIプラント建設株式会社)
- 準優勝 荒野 (むつ小川原原燃興産株式会社)
- 第3位 JPA BC (青森日揮プラント株式会社)

個人戦

- 優勝 望月 聖人様 (IHIプラント建設株式会社)
- 準優勝 湯沢 孝夫様 (青森日揮プラント株式会社)
- 第3位 天間 広也様 (むつ小川原原燃興産株式会社)



団体で優勝された方にコメントを頂きましたのでご紹介いたします。

団体優勝 IHIプラント建設株式会社

この度、団体、個人共に優勝できました。まさか“優勝”とは思いましたが本当にうれしく思います。

私共は、今年の3月から日本原燃再処理工場内F1 (A) 施設竜巻防護対策工事の仕事に従事しています。鉄骨の大型ブロック搭載も無事に完了し11月末にはこの現場を去っていく予定です。

今回の工事とボウリング大会の優勝共に平成最後の良い思い出、一生忘れられない思い出ができました。

この企画に感謝いたします。誠にありがとうございました。

個人で優勝された方にコメントを頂きましたのでご紹介いたします。

個人優勝 望月 聖人様 (IHIプラント建設株式会社)

やりましたー。と言うのも今回参加したメンバーで、先輩達3人はマイボールを持って、最年少の僕だけはハウスボールでよく三沢ボウルに行っていました。

ハウスボールのみの使用と聞いて先輩達に僕が個人優勝取りますよ(笑)と言っていました。有言実行となりました。

青森での良い思い出ができた、本当にありがとうございました。



ウィンタースポーツ

青森プラント株式会社 大芦 睦二

皆様、あけましておめでとうございます。原燃輸送株式会社六ヶ所事業所 東出様よりバトンを受け継ぎました 青森プラント株式会社 大芦です。

2019年いかがお過ごしでしょうか？今年はいろんなことが起こりそうですね。新しい年号、気になりますね。〇〇地震、気になりますね。消費税が10%になりますね。その他たくさ〜ん気になりますね。そんなことはさておいて、この時期にしか出来ないことしてますか〜？我が家は、ウィンタースポーツのスキー大好きファミリーで〜。近年はスキー人口が減ってきているらしいですね。スキーやってみたい人大歓迎しますよ〜。初級指導はおまかせあれ。今シーズン、赤道直下生まれの室内も中級目指して頑張ってます。

晴れ渡った早朝の凜とした風景のなか、雪と風が語りかける新雪の世界。ぜひご体験あれ。

次は、ATOM Works 株式会社 プラント事業部 滝沢様よろしくお願ひ致します。



企業の壁を乗り越えた人と人とのつながり「輪」を紹介するページです。次はあなたかも...

ロードバイクを楽しんでいます

東京パワーテクノロジー(株) 四家 雅道

日本原燃(株)の葛西様よりご指名をいただきました東京パワーテクノロジーの四家(しけ)と申します。

私は、趣味である「ロードバイク」について書かせていただきます。

ロードバイク歴は約10年。40歳後半から何かスポーツを始めたいと思い、ロードバイクに乗り始めました。

最初は、30Kmくらい走れば満足していたのですが、乗り慣れると50Km、80Kmとだんだん距離も伸び、最長走行距離は東京〜いわき間の約210Kmを一日で走破することができるようになりました。

昨年11月から青森県に単身赴任となり、現在の定番コースは小川原湖一周約80Km、のんびりと景色を楽しみながら走っています。

また、ロードバイクを輪行して北海道苫小牧にフェリーで渡り、苫小牧〜襟裳岬往復約330Kmを走ったり、車にロードバイクを積んで秋田県まで移動し、ロードバイクで男鹿半島一周約100Kmを走るなど遠征も楽しんでいます。さらに、会社の仲間とツール・ド・猪苗代やツール・ド・いわきにも参加しました。

皆さんも楽しいロードバイク始めてみませんか。

次は六ヶ所エンジニアリング株式会社の坂本清法さん、よろしくお願ひ致します。



ショアジギング

電装エンジニアリング(株) 松橋 昂

(株)ジェイテックの和田様からご指名を受けました、松橋と申します。

今回は、私の趣味の一つである「釣り」についてご紹介させていただきます。

釣りを好きになったきっかけは、小学生の時に釣ったクロガシラカレイという魚です。その時のサイズで58センチと初めて大きい魚を釣ったことで釣りの楽しみを知り、そこから本格的にワラサ、サワラなどの青物を中心に釣りをしています。

実際にはまだ、大型の青物(ブリなど)を釣ったことがないため、来年こそは釣りたいと思います。

私が普段行っている釣り方としては、メタルジグという擬似餌を使用して魚を誘い釣りをする方法です。(100均に売っているものでガンガン釣れます)

メタルジグを使った釣りは、青物だけではなくシーバス(スズキ)やヒラメ、根魚など幅広く釣れるためお勧めです。

魚の引きを知ってしまったらハマりますし、自分で釣った魚は美味しく感じます。

興味がある方は、1万円くらいで釣具を揃えることができるため始めてみてはどうでしょうか。

そこで釣りの楽しみを知ってしまったら、より良い釣具がほしくなりますが。。。 (お金が高飛んでいきます笑)

次回は、(株)クリハラント 島袋様宜しくお願ひ致します。



食べ歩き(美味しいお店)

木村化工機株式会社 富川 和彦

皆様、日々の業務お疲れ様です。日本建設工業株式会社の柴崎宇宙様から無理くりご指名頂きました木村化工機株式会社の富川(トミカワ)と申します。

私の会社の本社が関西でして、青森県に転勤して参りまして現在は野辺地町に住んでおりまして、半年ほど前に原燃殿の信頼性確認制度の手続きのため住民票の写しを取りましたら、何と10年たっておりまして。10年も住んでいますと気心の知れた食べ物屋さんや飲み屋さんも両手ほどの軒数となり、一人住まいでするので人恋しく週末には食べ歩き(飲み)に出かけます。

よく何うのが割烹 千代さんというお店で新鮮な魚介類やお店の大将が沖縄の方で、北の地青森で沖縄料理も美味しくいただいています。私が月に2、3回よく注文するのが右の写真の「かんぱちカマ焼き」で上が出来立てで下が完食後で、いつも綺麗に食べてくれるね！ってお褒めのお言葉を女将さんからいただいています。こんな感じで週末の飲みにケーションを楽しんでいます。野辺地町に立ち寄られた際は是非寄ってみてください。

次は、太平電業株式会社 安全 渡邊大介様よろしくお願ひいたします。





山家 正文

雪

私の実家は新潟県でも有数の豪雪地帯です。最近では正月でも雪の量は少なめですが、私が幼少の頃は正月でも1mを超える雪が降り積もっていました。小正月になるとカマクラを作り小学生だけで一夜を過ごした記憶もあります。



片岡 裕幸

家族との団樂

私は日々家族と接することが出来ないことから帰省後の大晦日の夜には、一年間の感謝を込めて家内とお酒を酌み交わし、元旦には、子供も交えて今年1年間の無病息災等を願い、朝祝いを行います。普通のことですが、「これが私の最高の正月ですね」。



山岸 正行

神社への初詣

除夜の鐘が鳴ってから、近所の神社へ参拝。甘酒と年越しそばを御馳走になり帰ってきます。寒い時に飲む甘酒は格別です。その後は殆どテレビ観て寝正月状態ですね。今年もまったりします。



長門 徹

「紅白歌合戦」

子供の頃から実家では、毎年、紅白歌合戦を見て年越しをする習慣がありました。実家を離れ、自分の家族と年越しをする今も、やっぱり同じになっています。若者の歌は、毎年、知らない曲が多くなりますが仕方ないですね。

「正月といえば…」 さいくる de Talk 株式会社アトックス



下宮 克徳

正月と言え

私は福島出身で年末年始は帰省して、初詣、実家へのあいさつ等をしています。遠出することなく、のんびりした正月を過ごしていますが、楽しみはゴルフの打ち初めです。結果はどうであれ仲間とのひとときを満喫しています。



武井 暢

誕生日

誕生日が1月1日なので、親戚一同が集まる新年会の時に、お祝いしてもらっています。お酒が飲めるメンバーも増え、楽しい日ですが、また一つ年をとったなと実感する日でもあります。



小笠原 沙知子

小遣い稼ぎ

12月31日の夜、近くにある神社では、お賽銭やお餅を撒く風習があります。幼い頃の私にとっては良い小遣いとなりました。しかし、次の日に神社へ行くと昨日拾ったお金より多い場合もありました。「年越しそば」もいけれど「年越しラーメン」も乙なものです。



貫洞 拓真

箱根駅伝

正月は実家の近くの道が箱根駅伝の走路になっており、間近で選手達を見られるので毎年応援に行っています。今回も帰省した際には応援に行きたいと思っています。



角鹿 貴紀

「正月といえば…」

毎年ゆくゆく年を見ながら新年を迎えます。見た後は、神社に初詣でに行き、自宅で年越し蕎麦を食べます。いつかは、有名な神社で初詣をしたいなと思いながら新年を迎えたいと思います。



木村 浩也

「初売り」

私は毎年、福袋目当てに初売りに行っています。初売りにて福袋を買うのが1年の楽しみの1つでもあります。また親戚一同が集まって食事をするのが恒例になっています。毎年、ついつい食べ過ぎてしまうので、今年は食べ過ぎ、飲み過ぎに十分に注意したいと思います。



星 健一郎

年越し

正月は実家に帰省して地元の友人たちで集まり、初日の出を見て初詣するのが恒例行事になっています。冬になればスノーボードに行くのですが年越しをグレンデでしてみたいです。

再処理企業協議会 ホームページのご案内

再処理企業協議会では、ホームページを公開しております。当ホームページでは、設立趣意書、かわら版や会報等を紹介しております。また、会員限定のページもあり、入所時教育の申込やお知らせなど多くの情報を確認できます。当協議会では、ホームページの改善やコンテンツの充実に努めてまいりますので、是非当ホームページを奮ってご活用ください。

また、再処理企業協議会では、協力会社の皆様のご意見、ご要望を受付しております。以下にて、ご連絡ください。なお、相談者のプライバシーにつきましては厳重に保護されますのでご安心ください。

●ホームページアドレス

<https://www.saisyori-kigyoukyogikai.jp/>

●電話・FAX

0175-71-2487 平日 10時～16時

0175-71-2488



行事のお知らせ

1月9日……………もちつき大会

1月31日……………かわら版発行

事務局長あいさつ

あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

再処理企業協議会では2018年12月10日より「よろず相談窓口」を開設しました。日本原燃(株)再処理事業所で業務に携わる全ての方々から、働く上で「よくわからない」「何かおかしい」といった様々な意見の提供や、困りごとなどの相談を受け付けております。ご意見・ご相談は、ポータルサイトやX15(B棟1階)に設置した受付箱等からお願いたします。

次に、恒例の2018年設立記念講演会では、元水泳オリンピック選手の方を講師に迎え、「モチベーションアップで元気な毎日」と言うテーマでお話していただきました。千葉さんの教訓として「誰のためでもない自分のための目標を持つこと。自分が満足できる結果を出せるよう努力すること。」などについてエネルギーシチュにお話していただきました。講演会は毎回大変好評をいただいておりますので、未聴講の方は是非一度ご参加下さい。

再処理企業協議会も今年で7年目となります。会員の皆様の暖かいご支援・ご協力に感謝し、次のステップへ進んで行きたいと思っておりますので、各種活動への積極的な参加をお願いします。最後に、会員およびご家族の皆様のご健康とご多幸をお祈り致します。

二〇一九年二月二日

再処理企業協議会

事務局長 北上 孝寿



編集担当者より



(株)永木精機
吹越 幸生

永木精機の吹越です。2019年となり、5月から新元号となります。

平成も残りわずか、新元号と共に気持ちを新たに健康第一・安全第一で今年を乗り切っていきたいと思っておりますので本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



(株)ユアテック
佐藤 康

ユアテックの佐藤です。新年あけましておめでとうございます。広報部会に参加して2年目となりました。今年は何かと慌ただしい一年となります。健康に留意して何事においても慌てず、楽しく、元気よくこの一年を乗り切りたいと思っております。(ヤケ酒は程々にします)(笑)



(株)クリハラント
渋谷 仁通

クリハラントの渋谷です。今季は周りの皆さんが「暖かい」と仰いますが、私は妙に寒くて明らかに老化が進んでいるようです。ちよっと上等の生姜パウダーで、ひたすら春を待っております。